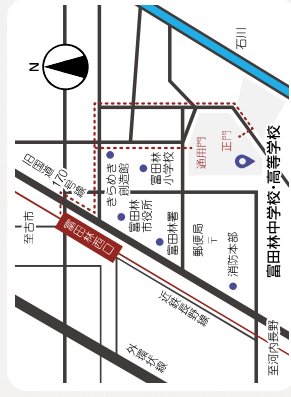


ACCESS

大阪阿部野橋駅から最寄駅まで約30分
近鉄長野線「富田林西口」下車 南へ500m



<https://tonko.ed.jp>



大阪府立富田林中学校・高等学校

〒584-0035 大阪府富田林市谷川町4-30
TEL:0721-23-2281 FAX:0721-23-2204



大阪府立の中高一貫校（併設型） 大阪府立 富田林中学校・高等学校

SCHOOL GUIDE 2024/2025



Challenge for the future.

未来に挑戦

“Think Globally, act locally”

地球的視野に立ち、地域や国のことを考えて行動する。
そんな国際社会に貢献できる人材(グローバルリーダー)を育成します。

富田林中学校・高等学校では「グローバル(Global & Local)リーダーの育成」を教育目標として掲げています。
未来を切り開く強い意志と高い知性、そして豊かな感性を持つ人材を、ここ富田林の地で育てていきたいと考えています。

SSH(科学教育)

大阪府立高校の普通科として唯一のSSH(スーパーサイエンスハイスクール)指定校です。生徒自ら課題を発見して研究を進める「探究」の授業を軸に、富中サイエンスや各種講演会、サイエンスツアー・地域フォーラムなど様々な科学教育プログラムを用意しています。



グローバル教育

海外修学旅行や目的別海外研修など、海外との交流を積極的に行っています。さらに地域に根ざした科学系人材を育成するため、大学や研究機関などと連携しながら地域の特色を生かした課題研究を行うなど、地域との連携も重視しています。



進路サポート

生徒一人ひとりの学習成績や大学合格の可能性を「見える化」。豊富なデータに基づく確かな進路指導を進めています。また、春休みを迎える前に行う新3年生を対象にした予備校講師を招いた集中講義、本校教員による講習など、進路サポートが充実しています。





SSHA

スーパーサイエンスハイスクール

富田中学校・高校の「科学教育」

本校は大阪府立高校の増設科としては唯一のSSH(スーパーサイエンスハイスクール)指定校です。平成29年度に文部科学省よりSSH第1期の指定を受け、先進的な理科教育の研究開発に取り組みました。令和5年度より5年間、富田中学校、高校のSSH第II期がスタートし、「探究活動」「地域連携」「海外連携」の3つのプロジェクトを中心に、科学の探究からソーシャルイノベーションを实践できる人材の育成を目標に取り組み続けています。

科学教育4つのポイント



サイエンス
知的好奇心を育み、学習意欲を高め、探究の楽しさを伝えるため、中学理科の授業を履修したサイエンスの深さ・面白さを学びます。



大学との連携
大学との連携を築き、研究室に付き、探究の発表を行って、大学の先生方から指導、助言をしていただきます。



講演会
探究活動の内容と風潮の深い分野の研究者の方を招き、最先端の研究内容についてご紹介いただきます。



サイエンスフェア
科学的専攻の育成のため、科学的探究や自然現象観察を軸にして、講演会や実習を実施していただいています。

「探究の仕方」を学び、「社会の様々な課題」を知り、「自分たちにできること」社会貢献川について考える！



探究活動

地域の企業とつながりを持ち、地域の課題を解決するため、中学1年生から成長に合わせて関わりを深めています。大阪府内の様々な分野の企業の方に出席授業やフィールドワーク、講演を依頼し、大学教員からの継続的なアドバイスをいただながら実践しています。



地域フォーラム

地域貢献活動の一環として「地域フォーラム」を毎年開催。地域を取り組むSDGsなどのテーマのもとに、講演、パネルディスカッション、生徒研究発表、ポスターセッション、地域交流イベントなどを行っています。中学生・高校生が探究活動の成果を発表する場となっています。



- 中学校**
- 日本学生科学賞
 - 入選1等(科学技術振興機構賞)
 - 「国際編集ソフト」の作成
 - 入選3等
 - 「フォーラムの課題を用いた卒業論文の作成」
 - 大阪府学生科学賞(優秀作品)
 - 【大阪府教育委員会賞】(優秀賞)
 - 【フラスマボールの応用-電気の無感伝送装置を作る-】

- 高等学校**
- 第61回日本生物物理学会
 - 【最優秀発表賞】
 - 【大和川水米石川のオオシマトジロの採餌生態】
 - 大阪府生涯学習奨励賞(大阪サイエンスデイ)
 - 【優秀賞】【金賞】
 - 【大和川水米石川におけるアラバヤとの共存によるタカハヤの形質変遷の可能性】

富田中高一貫校がめざす教育目標

グローバルな視野、コミュニケーション力、課題発見/解決能力、論理的思考力、社会貢献意識、地域愛

GLOCAL

グローバル教育

国際交流の取り組み

富田中中学校、高等学校では、中高一貫校という強みを生かし、世界中活躍するグローバルリーダーの人材育成をめざして6年間を目途としたグローバル教育を推進しています。多様性を理解し、課題に対して論理的に考え、解決する力を養うとともに、国際社会に貢献できる人材になるためのコミュニケーション力、プレゼンテーション力を育成します。

＜海外修学旅行＞	＜海外研修＞	＜国際交流・留学＞
<p>グアム 学校交流 中3全員</p>	<p>ベトナム(ダナン) 学校交流 高生全員</p>	<p>アメリカ、カナダ、ドイツ等 ホームステイ 個人研究 高校生・希望者</p>
<p>台湾(台北) 学校交流 中学生・高校生</p>	<p>マレーシア(クアラルンプール)、ネパール(カトマンズ) 学校交流、地域体験 中1～高2</p>	<p>姉妹校との国際交流 個人による留学</p>



ユネスコスクールに指定(2012年)

本校は2012年8月にユネスコスクールの認定を受けました。ユネスコスクールは、そのグローバルなネットワークを活用し、世界中の学校と交流し、生徒層、教員間で情報や体験を分かち合い、地球規模の課題に若者が対処できるような新しい教育内容や手法の開発、発展を目指しています。本校は日本国内のユネスコスクールや海外の学校の学校との交流活動を行っています。また、ケニアの子供たちへの支援活動にも取り組んでいます。



地域連携

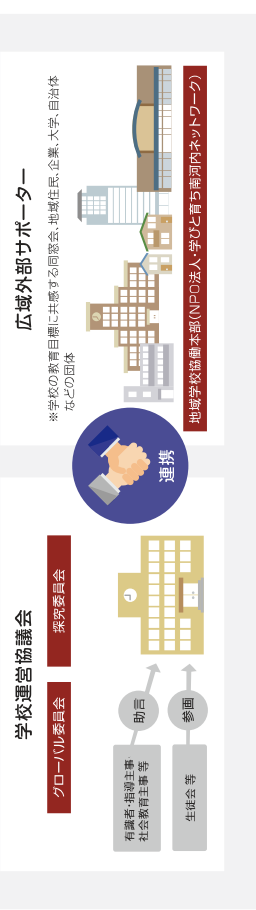
コミュニティ・スクール

コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会制度を導入した学校です。

富田中中学校、高等学校では、同僚委員や保護者、地域住民、有識者が一定の権限と責任を持って学校運営に参加することで、育みたい生徒像や目指すべき教育のビジョンを共有し、目標の実現に向けて協働できる仕組みを構築し、整備しています。

富田中中学校・高等学校コミュニティ・スクールネットワーク協議会

富田中中学校、高等学校コミュニティ・スクールネットワーク協議会



CURRICULUM



富田林中高一貫校6年間の教育の流れ

基礎期 (中1・中2)

生活習慣・身ぶり・挨拶を定着させる。
学習習慣を身につける。
学ぶ楽しさを知る。

充実期 (中3・高1)

高校入学生と切磋琢磨し、
広い視野と高い学力を身につける。
自分で考える力を身につける。

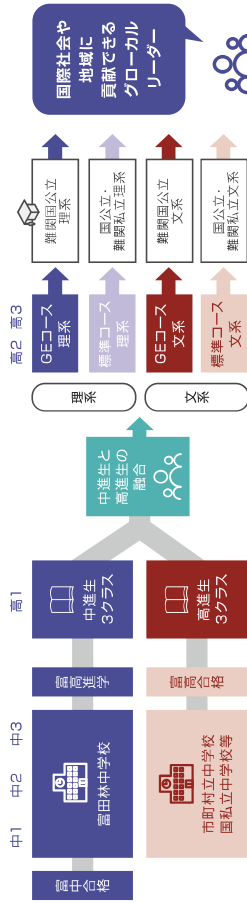
発展期 (高2・高3)

高い志を持って、
自分の進路について研究し、
進路実現に向けて努力する。

Check!

令和3年度に新設「Global Explorer 専門コース」

富田林中学校、高等学校は「地球規模の視野を持って未知の課題に挑み、地域や社会に貢献するグローバル・リーダーの育成」を教育目標としています。GE (Global Explorer) 専門コースは、この目標に向かって、卓越した語学力や科学的知識を身につけ、世界の発展に貢献できる探究者をめざす生徒のために創設しました。この専門コースは、文系と理系あわせて約120名(3クラス)を定員として、生徒の目標や希望に基づき、高校1年次の学習状況を鑑みて選考します。崇高な目標に向かって、「志」を遂げようという意気込みをぜひチャレンジしてください。
なお、本校ではSH専業の一環として、この専門コースに進んだ者を含めて全員が「グローバル探究Ⅰ」「グローバル探究Ⅱ」「グローバル探究Ⅲ」を3年間で履修します。知的好奇心を養い、探究する力、思考力・判断力・表現力を高めることで、より高い進路実現をめざします。

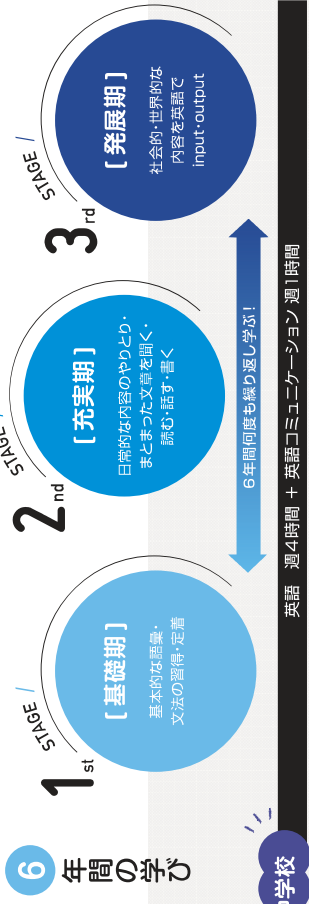


英語科の学び

豊かな英語力を身につけ、国際的な視野を育み、国内外で活躍する人材になろう!

- <聞くこと> 身近なトピックから社会的な内容まで、自然なスピードで聞いて概要を理解できる
- <読むこと> 様々なジャンルの文章を一定時間内に読み、素早く情報を整理して全体の要旨を理解することができる
- <話すこと> 具体的な理由を示しながら自分の意見を述べたり、多様な表現を用いながら物事を描写、説明したりすることができる
- <書くこと> 複数の段落で論理的に、自分の意見・考えや情報を、多様な表現を用いながら書くことができる

6年間の学び



中学校

英語 週4時間 + 英語コミュニケーション 週1時間

聞くこと	読むこと	話すこと	書くこと
商品や映画などの説明(天気予報、短いアパウンス・インタビュー)	パンフレット・広告・観光案内、簡単な記事・メール・短い物語	自分の持ち物や興味人物の紹介、1分程度のプレゼンテーション	自己紹介・学校行事や地域の紹介、感想文
ルール・ニュース・日常的な話題、アラウンス	メニュー・ウェブページ・インタビュー・原稿	地域の将来の夢・2分程度のプレゼンテーション	エッセイ/ポスター・感想文
放送・ボイスメッセージ・ニュース・日常の会話・スピーチ	商品説明・コラム・記事・伝記・物語	自分の経験・身近な話題・社会的な問題についてのディスカッション	招待状・紹介文・社会的な話題についての感想文

- *文部科学省が定める標準の授業時間数よりも多い授業時間を確保し、週1回ネットライブビデオとのコミュニケーションの授業を実施。
- *1,2年生で最終日英語を用いてプレゼンテーション・コミュニケーション力を磨くイングリッシュ・ワールドを実施。
- *英文法は中学校教科書に加え、中高一貫校用教材を使用し、高校の内容にまで踏み込んで学習します。

高等学校

英語コミュニケーション	論理表現	英語演習	実践英語	3年間を通じた語彙の学習
基礎的なコミュニケーション能力の育成(4技能)	英語を表現する力の育成(ディベート・スピーチ・ライティング等)	共通(文系のみ)	文系標準クラス(選択)	コミュニケーションズで使える語彙
速読演習	速読演習			共通テストレベル
基礎的な文法の知識				
GEクラス	標準クラス	GEクラス	標準クラス	国公立私立入試レベル
コミュニケーション能力の向上(4技能)	英語で表現する力の向上			
共通テスト対策(漢語・リスニング)	文法問題演習			
難関国立、私立大学入試問題、問題対策演習	入試対策和文英訳・自由英作文			
共通テスト演習	文法問題演習			
リスニング問題演習				

6年間で、計算力、論理的思考力、 数学的表現力を高い次元へ!

数学科においては、数学に興味関心を持ち、自分から進んで勉強を立てて考え、答えへとたどり着くことを目標としています。そこで、6年間の教科の学びを通じて、主に「計算力(数学的処理能力)」「論理的思考力」「数学的表現力」の年長をめざしています。具体的には、教科書内容の履修を前戻としつつ、3つのステージそれぞれに重点項目を設け、能力の伸長に努めています。これらの能力は、社会の課題を発見し、能動的に解決法を見出ししていく能力につながります。

6年間の学び

1st STAGE

【基礎期】
中学1・2年

計算練習の徹底的な
反復、思考力や表現力を
必要とする
発展問題演習

2nd STAGE

【充実期】
中学3年・高校1年

高校内容を先行して学び、
思考力や表現力を発展

3rd STAGE

【発展期】
高校2・3年

早期から体系的に
触れ、思考力、表現力を
深化、高い次元へ

中学校

1年

前期	後期
【(中1)】 正の数、負の数 文字の式 方程式 【(中2)】 式の計算 平面図形 資料の活用 【(中2)】 一次関数 図形の調べ方	【(中1)】 数値と対応 平面図形 資料の活用 【(中2)】 式の計算 一次関数 図形の調べ方

2年

前期	後期
【(中3)】 式の計算 平方根 2次方程式 関数y=ax ² 【(中3)】 円の性質 三平方の定理	【(中2)】 数値と標本調査 図形と相似 【(中3)】 円の性質 三平方の定理

3年

前期	後期
【(数1)】 数と式 2次関数 【(数A)】 集合の素と進率	【(数1)】 図形と計算 データの分析 【(数A)】 図形の性質

STAGE 1
中学3年間の内容を学習・計算・数式処理の応用練習
および論理的思考力、表現力の基礎的習得の徹底

STAGE 2
中学4年生で、高校内容を先行の
学習・数学的表現能力、論理的
思考力の伸長・発展

高等学校

1年

前期	後期
【(数II)】 いろいろな式 指数関数・対数関数 【(数A)】 数学と人間の活動 【(数II)】 図形と方程式	【(数II)】 三角関数 微分・積分の考え 【(数B)】 数列 統計的な推測

2年

前期	後期
【(数III)】 極限 微分法・積分法 【(数C)】 ベクトル	【(数II)】 微分法・積分法 入試問題演習 【(数C)】 平面上の点線と 複素数平面

3年

前期	後期
	入試問題演習

STAGE 2
高校1年で数学IIのほぼ全て
を履修・数学的表現能力、
論理的思考力の伸長・発展

STAGE 3
高校2年生で、数学IIIを含む
難関大学向けに入試演習で、
数学的表現能力、
論理的思考力を深化

STAGE 3
高校2年生で、数学IIIを含む
難関大学向けに入試演習で、
数学的表現能力、
論理的思考力を深化

日本の言語文化を大切にしながら、 現代社会に必要な国語力を身につけよう!

国語科においては、社会生活に必要な国語の学習について、言語活動を通して、言葉の的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することをめざしています。そのために、6年間の教科の学びを通じて次のような目標を掲げ、広やかな視野を養い、考えを伝え聞き取る能力を育みます。特に高校3年生では体系的な問題演習に取り組み、難関大学受験にも対応した学力を育成します。

6年間の学び

1st STAGE

【基礎期】
中学1・2年

他者との関わりの中で伝え合う
力を高め、思考力や表現力を
養い、考えを明確に正確に
理解し適切に表現できる
ようになる。

2nd STAGE

【充実期】
中学3年・高校1年

言葉のもつ面々への認識を深める
とともに、他者との関わりの中で
言語感覚を育て、考えを
的確に表現できる
ようになる。

3rd STAGE

【発展期】
高校2・3年

事象を論理的・批判的に効果的に
考えられる力、様々な場面から
物事を捉えて自己の考えを的確
にまた効果的に表現できる
能力を身につける。

中学校

1年

前期	後期
基本構想・三つのソング・読みの 手・人物関係図・情景描写・挿点 行動描写・表現技法 【(中1)】 口語文法(言葉の構成・文の成分 品詞(自立語)・語い・言葉と書き言葉 品詞(自立語)・語い・言葉と書き言葉	基本構想・三つのソング・読みの 手・人物関係図・情景描写・挿点 行動描写・表現技法 【(中1)】 口語文法(言葉の構成・文の成分 品詞(自立語)・語い・言葉と書き言葉

2年

前期	後期
体系的な論議の展開・意味・人物設定、 例示・物語の転換点・象徴・心内語・独白 【(中2)】 口語文法(用言の活用・付随語) 類義語・対義語・多義語・方言と共通語	体系的な論議の展開・意味・人物設定、 例示・物語の転換点・象徴・心内語・独白 【(中2)】 口語文法(用言の活用・付随語) 類義語・対義語・多義語・方言と共通語

3年

前期	後期
批評的な読み・具体と抽象・ 回想・状況と背景・仮仮・想像・ 独白 【(中3)】 口語文法(文の構成・文の成分) 類義語・対義語・多義語・方言と共通語	批評的な読み・具体と抽象・ 回想・状況と背景・仮仮・想像・ 独白 【(中3)】 口語文法(文の構成・文の成分) 類義語・対義語・多義語・方言と共通語

近現代文
読む
知識・理解
話す・聞く
書く
古文・漢文
一貫し教養
書写

近現代文
読む
知識・理解
話す・聞く
書く
古文・漢文
一貫し教養
書写

近現代文
読む
知識・理解
話す・聞く
書く
古文・漢文
一貫し教養
書写

高等学校

1年

前期	後期
文章の構成や論議・具体と抽象・対比や寓喩の 特色・文章の背景や他の文章との関係の理解 【(高1)】 入試必修漢字と現代文重要語彙	文章の構成や論議・具体と抽象・対比や寓喩の 特色・文章の背景や他の文章との関係の理解 【(高1)】 入試必修漢字と現代文重要語彙

2年

前期	後期
複数の文章や資料からの情報抽出・主張を支える根拠や価値性の吟味 論議の批判的検討・文章や資料の妥当性や信頼性の吟味 【(高2)】 入試必修漢字と現代文重要語彙	複数の文章や資料からの情報抽出・主張を支える根拠や価値性の吟味 論議の批判的検討・文章や資料の妥当性や信頼性の吟味 【(高2)】 入試必修漢字と現代文重要語彙

3年

前期	後期
論議・物語、日記・文書・古典における論議的文章(歌書などの論議・ 後叙の古典作品の受取や疑問の比較 【(高3)】 助動詞(イテス)・ 助詞(置言)・ 用言(イテス)・ 文脈の読み取り・古典の文の成分の読み取り	論議・物語、日記・文書・古典における論議的文章(歌書などの論議・ 後叙の古典作品の受取や疑問の比較 【(高3)】 助動詞(イテス)・ 助詞(置言)・ 用言(イテス)・ 文脈の読み取り・古典の文の成分の読み取り

近現代文
読む
知識・理解
話す・聞く
書く
古文
漢文
古文
知識・理解
漢文
話す・聞く

近現代文
読む
知識・理解
話す・聞く
書く
古文
漢文
古文
知識・理解
漢文
話す・聞く

近現代文
読む
知識・理解
話す・聞く
書く
古文
漢文
古文
知識・理解
漢文
話す・聞く

科学に興味関心をもち、科学的にもごごとを眺める視野と姿勢を身につけよう!

理科においては、科学に興味関心をもち、物事を主体的に考え、判断する能力の育成をめざしています。そこで、中学校と高校という2つのステージにおいて、「科学への興味」を土台とした、主体的な学びが実現できるよう、カリキュラムを構成しています。具体的には、以下のような資質・能力を生徒が身につけられるよう、授業を展開しています。これらの能力は、社会の問題を発見し、問題を解決する能力につながります。

6年間の学び

1st STAGE
【基礎期】
中学1・2年
科学への興味関心を高め、基礎的な学力を身につける

2nd STAGE
【充実期】
中学3年・高校1年
深い学びを行うことで、基礎基本を土台とした応用力を身につける

3rd STAGE
【発展期】
高校2・3年
発展的な内容を扱い、高い専門性を養い、自己実現をめざす

中学校

物理分野	化学分野	生物分野	地学分野
1年 力の動き 光と音	物質のすがた 水溶液 状態変化	生物の観察と分類の仕方 生物の体の共通点と相違点	身近な地形や地質、岩石の観察 地震の重なりと過去の様子 火山と地震
2年 静電気 電流 磁力と磁気	物質のなりたち 化学変化 化学変化と物質の質量	生物と細胞 植物の体のつくりと働き 動物の体のつくりと動き	気象観測 天候の変化 日本の気象 自然の営みと気象災害
3年 力の合成と分解 運動の規則性 力学的エネルギー	水溶液とイオン 化学変化と電池	生物の高さと増え方 遺伝の規則性と遺伝子 生物の種類の多様性と進化	天体の動きと地球の自転・公転 太陽系と恒星 人間と自然

高等学校

化学基礎		SS科学と人間生活		文系	
物理系	理数系	理科とその再利用	生物の共通性と多様性	生物の多様性と生態系	生物基礎
1年 物質の構成 物質の変化	物質の三態と熱運動 化学結合と結晶 気体及び溶液の性質 物質とエネルギー 電解・電気分解 化学反応の速さ 光と光 光の回折と干渉	速度 加速度 力	生物の共生性と多様性 生物とエネルギー	生物の多様性と生態系 生物の多様性と生態系 ※問題演習	遺伝子とその働き ヒトの体の調節 生物の多様性と生態系 ※問題演習
2年 物理の運動とエネルギー 物体のつり合い 運動量と力積 中運動と単振動 波の性質 音と光	物質の成分と構成元素 原子の構成と周期表 物質と化学結合 物質と化学反応式 酸と塩基の反応 ※上記の内容で問題演習	生物の共通性と多様性 生物とエネルギー	生物の多様性と生態系 生物の多様性と生態系 ※問題演習	生物の多様性と生態系 生物の多様性と生態系 ※問題演習	生物の多様性と生態系 生物の多様性と生態系 ※問題演習
3年 電流と磁界 電磁誘導と電磁波 原子・分子の世界 ※入試問題の演習	有機化合物の特徴と分類 脂質の酸化反応について 芳香族化合物について 天然高分子化合物について 合成高分子化合物について ※入試問題の演習	生物の共通性と多様性 生物とエネルギー	生物の多様性と生態系 生物の多様性と生態系 ※問題演習	生物の多様性と生態系 生物の多様性と生態系 ※問題演習	生物の多様性と生態系 生物の多様性と生態系 ※問題演習

富田林から世界をリードするチカラを身につけよう! ～思考・判断・表現・実践～

6年間の教科の学びを通じて、地図や資料(史)料等からの情報を読み取り、適切な答えを出す「思考力」、判断力や、その答えを論理的にまとめ、適切に社会にアプローチする「表現力」、「実践力」を伸ばすことをめざしています。さらに、「よりよい社会を形成しようとする態度」や「多様性を認め合う態度」を育てていきます。具体的には、教科書内容の学習を基本としつつ、以下の3つのステージそれぞれそれぞれの発達段階に応じて目標を掲げ、社会の問題を発見し、能動的に解決法を見出し、実践していくチカラにつながります。

6年間の学び

1st STAGE
【基礎期】
中学1・2年
探究活動などと連携した学びやSDGsに向き合う学びを体験し、社会と自分とのつながりを感じ、社会への関心を引き出す

2nd STAGE
【充実期】
中学3年・高校1年
地球的視野に立ち、より詳細な内容理解と地図や資料(史)料等の情報を活用し、自らの意見の形成及び発表等で、「思考・判断・表現・実践」力を伸ばします

3rd STAGE
【発展期】
高校2・3年
より高い次元に向かって6年間の社会科の学びを集大成させ、自己実現につなげていきます

また、思考力・判断力・表現力を養うために、ICT機器を使った調べ学習やプレゼンテーションを、互いの知識・技能の獲得のために、反復演習やアクティブラーニングによる授業を行っています。

中学校

1年	2年	3年
世界地理を学習 世界の地形、気候、産業、文化などの学習を、SDGsの視点を通して学習を行う。	日本地理を学習 日本の地理の学習を通して、防災の視点から、歴史を学ぶ。	日本と世界の近代・現代を学習 国際情勢、平和などを中心に、現代社会の歴史を学ぶ。
日本と世界の近代・中世を学習 身近な地域の歴史を中心に、歴史を学び、未来を学ぶ力を養う。	日本と世界の近代・現代を学習 国際情勢、平和などを中心に、現代社会の歴史を学ぶ。	公民を学習 これまでの地理・歴史の学習を踏まえ、人権問題など現代社会の諸問題に対して自分の意見をもち、議論・プレゼンテーションする力を養う。

高等学校

1年	2年	3年
地理総合を学習 中学地理の学習内容を踏まえ、系統的に整理していく。GISを活用した地理情報学習、防災学習等を行う。	地理探究を選択して学習 地理総合の学習を踏まえ、地理に関わる事象について、系統的・地誌的に考察した上で、議論したりする力を養う。また、進路実現に向けて、演習を含む講習を行う。	地理総合を学習 地理総合の学習を踏まえ、地理に関わる事象について、系統的・地誌的に考察した上で、議論したりする力を養う。また、進路実現に向けて、演習を含む講習を行う。
歴史総合を学習 日本史と世界史の関連性を重視し、グローバルな視点から、地域学習を通して資料を読み解く力や考える力を養う。	歴史総合を学習 日本史と世界史の関連性を重視し、グローバルな視点から、地域学習を通して資料を読み解く力や考える力を養う。	日本史探究「世界史探究」を選択して学習 歴史総合の学習を踏まえ、日本の歴史に関する事象を、世界史の歴史事項についてより理解を深めるために主体的に学ぶ。また、進路実現に向けて、演習を含む講習を行う。
公民を学習 身近な題材から社会への理解を深め、進路と身辺に関わる力を身につけることを目標にする。また、持続可能な社会の発展に向けての学習を行う。	公民を学習 身近な題材から社会への理解を深め、進路と身辺に関わる力を身につけることを目標にする。また、持続可能な社会の発展に向けての学習を行う。	「倫理」「政治・経済」を選択して学習 公民の学習を踏まえ、現代の諸問題について多面的な考察や深い理解を促すとともに、進路実現に向けて、演習を含む講習を行う。

ANNUAL EVENTS



仲間と一緒に高め合っていくことで
大きなことでも頑張れる!



富田中学校 生徒会長 中井 瞬 (6期生)

富田中学校には、生徒たちが主体となっていく学校行事がたくさんあります。その中の一つである「探究学習」では、仲間と力を合わせ、その中で役割を分担しながら各自で調べたことを共有し、探究を進めます。疑問を解決するために、様々な資料を調べ、自分の知見が大きくなっていきます。また、課題を解決するために、班の仲間とともにフィールドワークで企業などに訪問し、お話を伺い、深く考えることはとても貴重な経験であると思います。

私も実際に企業を訪問させていただき、自分自身で調べただけでは知ることができないことを、知ることができました。このような機会を与えてくれる学校は少ないと思います。

中学三年生の文化祭では、クラスで企画から運営まで生徒自身で行いました。クラスの仲間と協力すれば、一人ではできない大きなことも、成し遂げることが出来ます。

3
March

2
February

1
January

12
December

11
November

10
October

9
September

8
August

7
July

6
June

5
May

4
April

- ・高校入学者選抜
- ・地域貢献活動
- ・イングリッシュワールド(2年)
- ・卒業式(3年)
- ・修了式(1・2年)

- ・探究学年発表会
- ・後期期末テスト
- ・地域フォーラム(探究学習発表会)

- ・GTEC(2年・3年)
- ・中学役入学者選抜
- ・中高一貫校用第3回学力推移調査
- ・大阪府中学生チャレンジテスト(1・2年)

- ・イングリッシュワールド(1年)
- ・実力テスト(3年)

- ・修学旅行(3年)
- ・後期中間テスト
- ・探究フィールドワーク(2年)

- ・始業式
- ・保護者懇談
- ・第3回学校説明会

- ・第2回中高一貫校用学力推移調査
- ・カンセリング週間
- ・前期期末テスト
- ・大阪府中学生チャレンジテスト(3年)

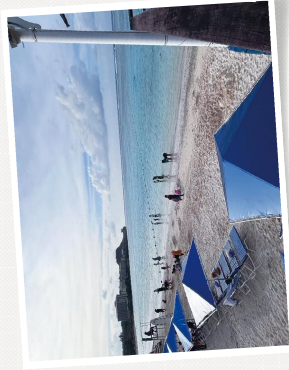
- ・第2回学校説明会
- ・体育祭

- ・芸術鑑賞(中高合同)
- ・第1回学校説明会
- ・保護者懇談
- ・書中サイエンス(1年)

- ・文化祭(中高合同)
- ・書中サイエンス(1年)
- ・カンセリング週間
- ・前期中間テスト
- ・学年保護者説明会

- ・創立記念日
- ・PTA総会

- ・入学式
- ・始業式・対面式
- ・中高一貫校用第1回学力推移調査
- ・全国学力・学習状況調査(3年)
- ・書中サイエンスII(2年)



CLUB ACTIVITIES



中学部活動紹介

運動部

男子バスケットボール部 / 男子ソフトテニス部 / 女子ソフトテニス部 / 女子バレーボール部 / バントワリング部 / サッカー部 / 女子硬式テニス部 / 陸上競技部 / 水泳部

文化部

科学部 / 写真部 / 茶道部 / ユネスコ部

高校部活動紹介

運動部

男子バスケットボール部 / 女子バスケットボール部 / ソフトテニス部 / 男子バレーボール部 / 女子バレーボール部 / サッカー部 / 硬式野球部 / 陸上競技部 / バドミントン部 / 水泳部 / 剣道部 / 卓球部 / ラグビー部 / 硬式テニス部 / 男子ハンドボール部 / 女子ハンドボール部

文化部

バントワリング部 / ダンス部 / 吹奏楽部 / 茶道部 / 科学部 / 美術部 / 軽音楽部 / 放送部 / ユネスコ部 / 写真部 / 文芸部

部活動 受賞歴 (令和5年度)

バントワリング部	第45回 バントワリング関西大会 金賞 第51回 バントワリング全国大会 銀賞
陸上競技部	全日本中学校通信陸上競技 大阪大会 2年女子 100m 5位 1年女子 800m 8位 大阪中学校陸上競技選手権大会 共通女子1500m 決勝進出 大阪府学年別大会 400m 個人メドレー 決勝進出
水泳部	大阪府学年別大会 400m 個人メドレー 決勝進出
科学部	日本学生科学賞 科学技術振興機構賞 受賞・三等入選 大阪府学生科学賞 大阪府教育委員会賞 受賞
ソフトテニス部	男子春季大会団体戦 府大会 9位(近畿選手権大会出場)
水泳部	近畿高等学校新人水泳競技大会 100m 平泳ぎ 7位 近畿高校選手権水泳競技大会 兼 全国大会予選 出場
バントワリング部	第45回 バントワリング関西大会 6位入賞 第51回 バントワリング全国大会 銀賞 第47回 全国高等学校総合文化祭かこしま大会 講評者特別賞 第43回 近畿高等学校総合文化祭 三重大会 奨励賞
科学部	日本生物物理学会 最優秀発表賞、日本生物物理学会 優秀発表賞 日本魚類学会 優秀研究賞、大阪府学生科学賞、大阪府教育委員会賞 大阪府生徒研究発表会 優秀賞・金賞
美術部	大阪府高等学校美術・工芸展 奨励賞
軽音楽部	全国高等学校軽音楽部対抗バンドバトル2023 夏の陣 ベストプレイヤー賞 ポーカル1位、ギター1位 全国高等学校軽音楽部対抗バンドバトル2023 冬の陣 総合順位 準優勝、ベストプレイヤー賞 ポーカル1位
写真部	第44回 大阪府高等学校芸術文化祭 優秀賞(全国大会出場)・奨励賞

FAQ

1. 富田林中学校・高校はどのような生徒を育てたいと考えていますか。

富田林中学校・高校では「地球的視野に立ち、地域や国のことを考えて行動し、国際社会に貢献する“グローバル人材”を育成すること」を教育目標としています。そのため、①グローバルな視野とコミュニケーション力、②論理的思考力と課題発見・解決能力、③社会貢献意識と地球愛という3つの資質能力を育成し、高い志と意欲を持って主体的・協動的に考え行動できるような生徒を育てたいと考えています。

2. 中高一貫校に通うことの魅力はどこにありますか。

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)のしくみを活用し、産官学協働による「貢献」をキーワードとした探究活動や国際交流等をはじめとした豊富な体験学習などにより21世紀を生きるたくましいグローバル人材を育成します。また、岸本記念中高一貫コンセプトホールには360名を収容できる大型スクリーン付きの大講義室1室と40名を収容できるセミナー室3室があります。これらの設備は、講演会や探究活動の発表会等に利用されています。

3. 富田林中学校・高校が優れている点は何でしょうか。

富田林中学校・高校では6年間を見据えた計画的なカリキュラムを準備しているため、中学生の段階から高度な授業で高い思考力・判断力や表現力を身に付けることができます。また高校受験がないため中学生の間に部活動や体験学習にも打ち込むことができます。行事や部活動などを通して高校生との交流も活発なので、異なる年齢の生徒間で豊かなコミュニケーション能力を育むことができるのも魅力です。

4. 富田林中学校・高校ではどのような目標で英語学習が行われていますか。

英語で自分の意見をまとめてプレゼンテーションをしたり、議論をしたりすることができる英語力を身に付けることをめざします。具体的には朝のホームルームでのリスニング学習、イングリッシュワールド(ネイティブスピーカーとの英語研修)、総合的な学習の時間・探究の時間を用的に海外との交流(オンラインを含む)、外部検定試験への取り組み、国内外の英語研修など、多様な場面で英語を使う機会を設けています。

5. 修学旅行はどこに行きますか。また海外研修などは充実していますか。

中学校は Guam、高校はベトナムに行くことを予定しています。どちらも市内見学だけでなく、現地の中学校・高校を訪問し、同年代の海外の生徒と交流するプログラムも予定しています。2024(R6)年度はマレーシア研修(中1~高2)、ネパール研修(中2~高2)と長期・短期の海外交換留学を予定している等、中高一貫校の利点を活かして6学年の生徒それぞれの発達段階や教育目標に合わせたプログラムを準備しています。

6. 富田林中学校・高校での生活は忙しそうですが、ついていけるでしょうか。

富田林中学校・高校では、授業や部活動だけではなく行事や講演会、多種多様な研修など皆さんの感性を刺激する様々なプログラムを準備しています。確かに本校で過ごす6年間は忙しい日々になるかもしれませんが、このような中で授業についていくためには予習・復習が欠かせません。しかし、中学生・高校生の時期に、高い志を持つ仲間と共に様々な活動に主体的に取り組む経験は何ものにも代えがたいものであり、このような経験を積みめは6年後にはきっと大きな成長を遂げているはず。皆さんの先輩も「ぜんぶ全力」をモットーに様々な活動に積極的に取り組み、部活動も高い加入率を誇ります。本校では生徒手帳を活用して毎日の学習時間を記録する取り組みを行っているため、こうしたツールや学校でのサポート等を上手く活用しながら生活・学習習慣を整え、ぜひ6年間を充実した日々にしてほしいと考えています。

7. 学校内で、中高生徒間にはどのようなかわりがありますか。

文化祭や体育祭等の行事を合同で実施します。また部活動も活動内容によっては合同で行っています。

9. 入学選抜についてはどこを参照すればいいですか。

入学選抜についての詳細は大阪府教育委員会のホームページに掲載していますので、そちらをご参照ください。